地理歴史 地理総合 高等学校 令和5年度(1学年用) 教科 科目

教 科: 地歴公民 科 目: 地理総合 単位数: 2 単位

対象学年組:第 1 学年 1 組~7組 使用教科書: (帝国書院 新地理総合

教科 地理歴史

の目標: 歴史的背景を踏まえた考察ができるようにする。

地理に関わる諸事象に関して、世界の生活文化の多様性や、防災、地域や地球的課題への取組などを理解す 【知 識 及 び 技 能 】 るとともに、地図や地理情報システムなどを用いて、調査や諸資料から地理に関する様々な情報を適切かつ 効果的に調べ、まとめる技能を身につける。

地理に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、位置や分布、場所、人間と自然環境との相互依存関係、地域などに注目して、概念などを活用して多面的・多角的に考慮したり、地理的な課題の解決に向けて 構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。 【思考力、判断力、表現力等】

地理に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して洒養される日本国民としての自覚、我が国の国土に対する愛情、世界の諸地域の多様な生活文化を尊重しようとすることの大切さについての自覚などを深める。 【学びに向かう力、人間性等】

科日 地理総合

の目標: 授業を通し、異なる文化や価値観を理解・共有できる人材を育成する

ME	CALL TO THE CALL THE				
【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】			
地理に関わる諸事象に関して、世界の生活文化		地理に関わる諸事象について、よりよい社会の実			
の多様性や、防災、地域や地球的課題への取組 などを理解するとともに、地図や地理情報シス		現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、 解決しようとする態度を養うとともに、多面的・			
なこと理解することでに、地図や地壁情報ンへ テムなどを用いて、調査や諸資料から地理に関		多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本			
する様々な情報を適切かつ効果的に調べ、まと		国民としての自覚、我が国の国土に対する愛情、			
		世界の諸地域の多様な生活文化を尊重しようとす			
	説明したり、それらを基に議論したりする力 を養う。	ることの大切さについての自覚などを深める。			
	2870				
l .	1				

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当
	A単元 地図と地理情報システム 【知識及び技能】 きまざまな地図の読図などを基に、地図や地理システムの役割や有用性などについて理解 する。 地図や情報システムを用いて、その情報を収集し、読み取りまとめる基礎的・基本的な技術を身につける。 【思考力、判断力、表現力等】 地図や地理情報システムについて、位置や範囲、縮尺などに注目して、目的や用途、内容。適切な活用の仕方などを多面的・多目的に考察し表現する。 【学びに向か活用の仕方などを多面的・多目的に考察し表現する。 【学びに向ける。 【学びに向けると、と、と、と、と、と、と、と、と、と、と、と、と、と、と、と、と、と、と、	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	【知識・技能】 さまざまな地図の読図などを基に、地図や地理情報システムの役割や有用性などについて理解している。現代世界の地理情報について、地図や地理情報システムなどを用いて、その情報を収集し、読み取り、まとめる基礎的・基本的な技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 地図や地理情報システムについて、位置や範囲、縮尺などに着目して、目的や用途、内容、適切な活用の仕方などを多面的・多角的に考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 地図や地理情報システムについて、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとしている。	0	0	0	11
1学期	を多面的・多角的に考察し、表現する。	・実際にいる。 実際にいる。 実際にいる。 ををを変え、 となりにある介国地では、 まないのでは、 まない	【知識・技能】 地域構成を示したさまざまな地図の読図などを基に、方位や時差、日本の位置と領域、国内や国家間の結び付きについて理解している。 【思考・判断・表現】 現代世界の地域構成について、位置や範囲などに着目して、主題を設定し、世界的視野から見た日本の位置、国内や国家間の結び付きなどを多面的・多角的に考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 現代世界の地域構成について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとしている。	0	0	0	11
	定期考査			0	0		1
	C単元 生活文化の多様性 【知識及び技能】 世界の人々の生活文化を基に、生活文化が地理的環境から影響を受けたり、影響を与えたりして多様性をもつことや、地理的環境ので化によって変容することなどについて理解する。 【思考力、判断力、表現力等】世界の人々の生活文化が見られる場所の特徴自然及び社会的条件との関わりなどに要して多様性や変容の要因とを多額的に考察し、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 生活文化の多様性と国際理解について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を設定し、多様性を変容の要因とを多角的に考察し、表現する。	・世界なりない。 世界ないながあれている。 を考えいをされている。 を考えいをされている。 を考えいをされている。 を考えいをされている。 を考えいをされている。 を考えいをされている。 を考えいる。 を考えいる。 を考えいる。 を考えている。 を考え	【知識・技能】 世界の人々の特色ある生活文化を基に、人々の生活文化が 地理的環境から影響を受けたり、影響を与えたりして多様 性をもつことや、地理的環境の変化によって変容すること などについて理解している。 【思考・判断・表現】 世界の人々の生活文化について、その生活文化が見られる 場所の特徴や自然及び社会的条件との関わりなどに着目して、主題を設定し、多様性や変容の要因などを多面的・多 角的に考察し、表現する。 【主体的に学習に取り組む態度】 生活文化の多様性と国際理解について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。	0	0	0	11
	定期考查			0	0		1

□ 日東元 地球的課題と国際協力 「知識及び技能」 「知識及び技能」 「知識とび話性・都市問題などを基に、地球的 の課題の優先に大きがである。地球環 関問題及び居性・都市問題などを基に、地球的 環境問題(資施・エネルギー問題、人口・食料問題及 「地球関連でなどとについて大製し理解する。地球環 関問題及び居性・都市問題などを基に、地球的 実理の解析には持続可能な社会の実現を関かった。 「思考」 判断方、表現力等 「環境問題、資施・エネルギー問題、人口・食料問題及 「居場考」 判断力、表現力等 「環境問題、資施・エネルギー問題、人口・食料問題及 「居場考」 判断力、表現力等 「環境問題、資施・エネルギー問題、人口・食料問題及 「居住・都市問題などを基に、地球的 変別がよことなどについて理解したいる。 「思考」 判断力、表現力等 「環境問題、資施・エネルギー問題、人口・食料問題及 「居場考」 判断力、表現力等 「環境問題」 資施・エネルギー問題、人口・食料問題及 「居住・都市問題などの地球的課題」 と要なのあるとなどについて理解している。 「思考」 判断力、表現力等 「環境問題」 資施・エネルギー問題、人口・食料問題及 「居場考」 対した、生態を設定し、現状 環境問題、資施・エネルギー問題、人口・食料問題及 「居場方」 対した、生態を設定し、現状 で要は、解決の方向性などを多面的・多角的に考察 「全では、のかう力、人間性等 」 「生活圏の調査を基に、地理的な課題を主体的に追究、解決しようとしている。 「思考、判断・表現等」 生活圏の製品や学院でする・事はが、成立して、生活圏内や生活圏外との 対域が、多角的に考察 「生活圏の地理的な課題について、生活圏内や生活圏外との 対域が、りが 生活圏外との結び付き、地域の展別としている。 「思考、制御・表現等] 生活圏の地理的な課題について、よりよい社会の実現をと関かに発見している。 「思考・判断・表現」」 「生活圏の地理的な課題について、生活圏外との 対域が、りかとに着目して、生活と対域のが、できるあ考させる で、特殊可能と地域が、りなどに着目して、 ま題を設定と、課題解禁失に求められる取り。 単・ブリント 生活圏か生の診理的に実理に、でいて、生活圏外との 対域が、りかとに着目して、主題を設定し、課題解禁失に求められる取り。 単・ブリント こと症とし、課題解禁失に求められる取り。 単・ブリント と活圏の調査と地域の原理について、よりよい社会の実現 「生体的に学習に取り組む極度」 「は体的に学習に取り組む極度」 「は体的に学習に取り組むを使え、非対しために対している。 「は様のに対している。 「は様のに対している。 「は様のに対している。 「は様のに対している。 「は様のに対している。 「は様のに対している。 「は様のに対している。「は様のに対している。」 「はずぬいのに対している。「は様のに対している。」 「はずぬいのに対している。「は様のに対している。「は様のに対している。」 「は様のに対している。「は様のに対している。」 「は様のに対している。「は様のに対している。」 「は様のに対している。「は様のに対している。「は様のに対している。」 「は様のに対している。「は様のに対している。」 「は様のに対している。「は様のに対している。」 「は様のに対している。」 「は様のに対している。」は様のに対している。 「は様のに対している。」は様のに対している。 「は様のに対している。」は様のに対している。 「は様のに対している。」は様のに対している。」は様のに対している。 「は様のに対している。」は様のに対している。」は様のに対している。」は様のに対している。 「は様のに対しないますないますないますないますないますないますないますないますないますないます		A単元 世界の気候と人々の生活 【知識及び技能】 気候の違いが生活に与える影響、気温のしく みと分布の特徴、降水のしくみと分布の特徴 について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 気候の違いが生活に与える影響、気温のしく みと分布の特徴、降水のしくみと分布の特徴 について、多面面的・多角的に考察させる。 【学びに向かう力、人間性等】 気候の違いが生活に与える影響、気温のしく みと分布の特徴、降水のしくみと外での違いが生活に与える影響、気温のしく みと分布の特徴、降水のしくみと分布の特徴 について、よりよい社会の実現を視野にそこ で見られる課題を主体的に追究、解決させ る。	・教科書・資料集 ・プリント ・プレゼンテー	【知識・技能】 気候が生活に与える影響、気温のしくみと分布の特徴、降水のしくみと分布の特徴について理解している。 【思考・判断・表現】 気候が生活に与える影響、気温のしくみと分布の特徴、降水のしくみと分布の特徴について、多面的・多角的に考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 気候が生活に与える影響、気温のしくみと分布の特徴、降水のしくみと分布の特徴について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとしている。	0	0	0	12
【知識及び球能】		定期考查	*84 84	F lander Allada I	0	0		1
■ 大生活圏の調査と地域の展望 【知識及び技能】 生活圏の調査を基に、地理的な課題の解決に向けた取り組 之ている都市問題 について、多面的・多角のは子祭、中野・主婦団の地理的な課題について、生活圏の地理的な課題について、生活圏の地理的な課題について、生活圏の地理的な課題について、生活圏の地理的な課題について、生活圏の地理的な課題について、生活圏の地理的な課題について、生活圏の地理的な課題について、生活圏の地理的な課題について、生活圏の地理的な課題について、生活圏の地域の成り立ちや変容、持続可能な地域づくりなどに着目して、主題を設定し、課題解決に求められる取り組 をと話圏の地域が含くりなどに着目して、主題を設定し、課題解決に求められる取り組みなどを多面的・多角的に考察、構想し、表現している。 ・・ブリント・・ブリント・・ブリント・・ブリント・・ブリント・・ブリント・・・ブリント・・・・・・・・・・	学	【知識及び技能】・エネルギー問題、人口・食味 原館関、資産・エネルギー問題、人口・食味 的課題などを基に、地方的課題のといる。 おお お	模・地球規模で抱 えている環境問題 について考察させ る。 ・プリント ・プレゼンテー	環境問題、資源・エネルギー問題、人口・食料問題及び居住・都市問題などを基に、地球的課題の各地で共通する傾向性や課題相互の関連性などについて大観し理解している。 【思考・判断・表現】 地球環境問題、資源・エネルギー問題、人口・食料問題及び居住・都市問題などを基に、地球的課題の解決には持続可能な社会の実現を目指した各国の取り組みや国際協力が必要であることなどについて理解している。環境問題、資源・エネルギー問題、人口・食料問題及び居住・都市問題などの地球的課題について、地域の結び付きや持続可能な社会づくりなどに着目して、主題を設定し、表現している。 現状や要因、解決の方向性などを多面的・多角的に考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】地球的課題と国際協力について、よりよい社会の実現を視知でいて、よりまい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとし	0	0	0	11
【知識及び技能】 生活圏の調査を基に、地理的な課題の解決に向けた取り組 生活圏の調査を基に、地理的な課題の解決に向けた取り組 大でいる都市問題 向けた取り組みや探究する手法などについて、多面 理解する。 【思考・判断・表現等】 生活圏の地理的な課題について、生活圏内や 生活圏の地理的な課題について、生活圏内や 生活圏外との結び付き、地域の成り立ちや変 を、持続可能な地域づくりなどに着目して、 る。 「悪者・判断・表現について、生活圏内や 生活圏外との結び付き、地域の成り立ちや変 を、持続可能な地域づくりなどに着目して、 る。 ・ブリント 主題を設定し、課題解決に求められる取り組 かなどを多面的・多角的に考察、構想し、表現している。 ・ブリント ・ガリント ・ガレゼンテー ションソフト と活圏の調査と地域の展望について、よりよい社会の実現 を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しよう としている。 生活圏の調査と地域の展望について、よりよい社会の実現 を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しよう としている。		定期考査			0	0		1
	学	【知識及び技能】生活圏の調査を基に、地理的な課題の解決に向けた取り組みや探究する手法などについて理解する。 【思考・判断・表現等】 生活圏の地理的な課題について、生活圏内や変容、持続可能な地域の成り立ちや変容、持続可能な地域づくりなどに着目して、主題を設定し、課題解決に求められる取り組みなどを多面的・多角的に考察、構想し、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 生活圏の調査と地域の展望について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を	上国にいた。 上国にいるでは、 大田でいるのでは、 大田でいるのでは、 大田でいるのでは、 大田でのできる。 大田でのでのできる。 大田でのできる。 大田でのでのできる。 大田でのでのできる。 大田でのでのでのでのできる。 大田でのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでの	生活圏の調査を基に、地理的な課題の解決に向けた取り組みや探究する手法などについて理解している。 【思考・判断・表現】 生活圏の地理的な課題について、生活圏内や生活圏外との結び付き、地域の成り立ちや変容、持続可能な地域づくりなどに着目して、主題を設定し、課題解決に求められる取り組みなどを多面的・多角的に考察、構想し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 生活圏の調査と地域の展望について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しよう	0	0	0	10
定期考査 〇 〇 1		定期考査			0	0		1 合計